

やまぐち

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/総務部広報課 ●印刷/山口印刷工業(株)



ごみ焼却場などを見学

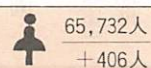
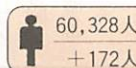
9月29日、市が主催した「動くふるさと教室」が行われ、44人が参加、県政資料館をはじめ荒谷ダムなど6か所の施設を見学しました。

特に、清掃工場では、工場長からゴミが年々増えている状況や、1日の焼却経費が160万円もかかるという説明を聞きました。また、最近資源ゴミ（古新聞など）の搬入が増えており、廃品業者に出すなどリサイクルに活用してほしいとの話にうなずいていました。このあと、不燃物処分場では、埋め立てられていく不燃物の山に驚いていました。

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
“安全へ つなぐ老いの手 幼い手”

🚗 交通事故状況 〈9月〉

- 発生件数 58(累計506/前年比+12)
- 死亡者 1(累計10/前年比±0)
- 負傷者 65(累計605/前年比+65)



(上段の数字は平成元年10月1日現在、下段は本年1月1日との比較)

9月定例会 市議会

減債基金の設置や 斎場建設など19議案を可決

9月18日に始まった平成元年第5回市議会(定例会)は、上程された20議案(うち3件は議員提出議案)を審議、議員提出議案の「消費税の廃止を求める意見書の提出について」を除く19議案を可決・認定し、10月3日閉会しました。可決、認定された議案の主なものは、次のとおりです。

一般会計補正予算

5億4千7百万円を追加

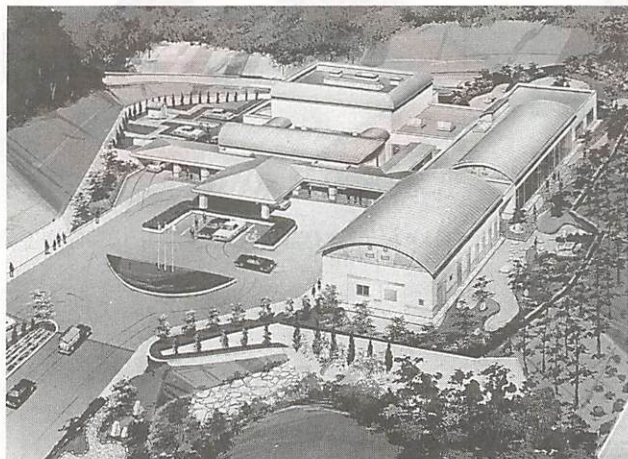
歳入歳出それぞれに5億4千7百60万円を追加し、予算総額を2百86億3千5百60万円としました。
歳出の主なものは、次のとおりです。

おりです。

○減債基金への積立金：4億3千3百万円を計上

○鑄銭司商工団地開発に要する経費：3千20余万円を追加

○国民年金特別対策事業：5百90余万円を追加



山口市斎場完成予想図

仁保下郷土井に建設される斎場は、鉄筋コンクリート造平屋建(一部2階建)で延床面積は1,843.40㎡。ゆったりとした待合ホール、150人収容の葬祭場を備えた無煙無臭の無公害施設です。平成2年11月末完成予定。

昭和53年度から昭和55年度までに発行した財源対策債について、平成2年度以降の償還の財源として一括地方交付税で措置されましたので、これ

山口市減債基金

昭和53年度から昭和55年度までに発行した財源対策債について、平成2年度以降の償還の財源として一括地方交付税で措置されましたので、これ

追加

吉敷及び大歳の特別林野立木売却等に伴い7百90余万円を追加、予算総額を4千9百50余万円としました。

山口市減債基金

昭和53年度から昭和55年度までに発行した財源対策債について、平成2年度以降の償還の財源として一括地方交付税で措置されましたので、これ

条例の制定について

昭和53年度から昭和55年度までに発行した財源対策債について、平成2年度以降の償還の財源として一括地方交付税で措置されましたので、これ

改正された条例

を積み立てて市債の償還にあて、将来にわたる健全な財政運営に資する目的で、減債基金を設置しました。

◎山口市屋外運動場照明施設

条例の一部を改正する条例
佐山小学校に屋外運動場照明施設を設置することに伴い、条例の一部を改正しました。

◎山口市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

政令の改正に伴い、非常勤消防団員等に対する補償基礎額及び扶養加算額等を引き上げました。

◎山口市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

政令の改正に伴い、消防団員退職報償金を引き上げるとともに階級区分を改めました。

字の区域の

変更について

土地改良事業の完了に伴う換地計画の樹立にあたり、仁保中郷及び下小鯖の字の区域を変更します。

山口市斎場

新設について

次の3件について、市議会の議決を得ました。

■斎場用地の取得について

○面積 2万5千3百79・31平方尺

○金額 2億7千4百22万83円

○取得先 山口市土地開発公社

■斎場新築工事の請負契約の締結について

○金額 5億4千7百96万円

○相手方 山口建設・シマダ・池田建設共同企業体

■斎場火葬炉新設工事の請負契約の締結について

○金額 1億1千5百2万円

○相手方 (株)宮本工業所

土地改良事業の一部

変更について

仁保地区の地区再編農業構造改善事業について、事業区域、関係戸数及び総事業費を変更することについて、市議会の議決を得ました。

市道に1路線を認定

県道防府佐山線改良工事に伴い、新地開作唐樋線(佐山深溝)を市道に認定することについて、市議会の議決を得ました。

63年度の市営バス、

水道事業決算を認定

昭和63年度の山口市自動車運送事業と山口市水道事業の会計決算について、市議会の認定を得ました。

教育委員に末永弘子氏

任期満了の真木洋子氏の後任として、末永弘子氏を市教育委員に任命することについて、市議会の同意を得ました。

庁中目録

9月1日～30日

1日 防災訓練を陶系根地区で実施。

6日 市制60周年記念市健康増進老人福祉大会を市民会館で開催。

8日 維新公園を主会場に「いきいきシルバードフェスティバル」が開催。救急の日行事で、看護婦さんら3人が一日救急隊長に。

10日 市制60周年記念市民体育大会を陸上競技場を中心に開催。

16日 市民俳句大会が白石公民館を会場に開催。

18日 9月定例会市議会が始まる(10月3日)。

19日 榎野川漁協が福寿園にアユをプレゼント。十王町老人クラブが市に交通安全マスコットを寄贈。

市花いっぱい運動花壇審査会を開催(20日)。

21日 秋の交通安全健民運動市民大会を亀山公園ふれあい広場で開催。

27日 「動くふるさと教室」の今年度第1回目を開催。

30日 第32回市美展が市民会館で開催(10月6日)。

同展入賞者の表彰式を市役所で実施。健康づくり

山口市吉敷郡地区大会が市保健センターで開催。

第32回山口市美術展覧会

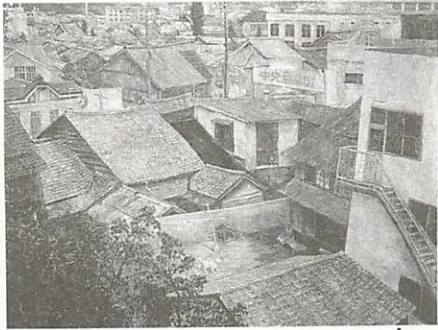
市美展大賞に石原隆さん(嘉川)

第32回山口市美術展覧会が9月30日から10月6日まで市民会館で開かれました。

今回から、褒賞が市美展大賞、市美展準大賞、奨励賞に改められ、日本画、洋画など6部門に2百22点の応募がありました。

審査の結果次の方が入賞されました。(敬称略)

▽市美展大賞 石原隆(洋画・嘉川)▽市美展準大賞 塩見洋子(日本画・白石)▽奨励賞 清水俊子(日本画・吉敷) 村田みどり(同・湯田) 山本恵子(洋画・秋穂二島) 平田弘幸(同・鑄銭司) 大和努(工芸・宮野) 横山忠司(同・湯田) 松谷靖子(同



市美展大賞 石原隆さんの「うらまち」

総評 全体のレベルは上がっているが、作品がやや小つぶである。大賞制度にふさわしい大作に取り組む心意気をもって頑張ってもらいたい。

講評

大賞 作者が日頃からもっている暖かい心情が画面全般に表われ、独特の雰囲気を出している。だれもが、住んでいる町



市美展準大賞 塩見洋子さんの「山茶花暮色」

の見たことのある一隅をホッとしたい浮かばせてくれる。

準大賞 写生のみで満足しないのでプラスチックが感じられる。しっかりと

・吉敷 山崎文子(同・大殿) 松尾一美(写真・白石) 岩成峰(同・大歳) 岡本純子(書・陶) 高岡佳代(デザイン・大殿)

なお、展示会場には、以上の入賞作品のほか、招待作品13点を含め、百75点が展示されました。

雰囲気が非常によく出ている。日本画 自分の身近にあるものを素直に描写したものによい作品が多い。自然な観察、描写、感動に訴えるものがある。

洋画 技術的な面も大切であるが、もっと絵を描く楽しさが作品の中ににじみ出ているようなものが欲しい。作品の大きさにも少し心配りが欲しい。

工芸 賞候補の作品は特によく、中央展でも評価を受けるものと思われる。他の作品についても従来に比べ数段階レベルが上がっている。

書 漢字、仮名とも筆脈が不足している。墨の濃淡に変化が欲しい。もっと気宇大の意気をもって欲しい。写真 技術的には、かつて



10月7日市民会館展示ホール

なく水準が高いが、自己主張が弱く、アピールする作品が少ない。

デザイン もう少し出品が欲しい。技術的に未熟なところもあるが、若々しい発想に見るものがあつた。

審査員 荒瀬長州・影山純夫・栗林和彦・下瀬武雄・田辺素子・富永恒光・服部碩夫・大和保男

みんなの願い 交通安全

十分な余裕と計画を心がけよう

秋の交通安全健民運動(9月21日〜30日)にあたり、市内の小学校3年生〜6年生から募集した交通安全図画・ポスターの入選が決まり、9月14日〜10月3日の



交通安全図画、ポスターの展示(入選作品は12月まで市営バスに掲載)

秋の行楽期に入り遠出をされる機会も多くなり、無理なスケジュールによる事故も発生しがちです。十分な余裕と計画のもとに交通安全を守り、悲惨な交通事故を起こさないようにしましょう。

山口市で 高校駅伝

11月11日に 県高校女子駅伝
11月26日に 中国高校駅伝

いよいよ駅伝シーズンを迎えます。

今年、市制60周年を記念し、山口市において、山口県高校女子駅伝と中国高校駅伝が次により開催されます。

沿道での声援や中継地の円滑な運営などに市民の皆様の大なるご協力をお

願います。

■第4回山口県高校女子駅伝

○日時 11月11日(土)午後1時30分スタート

○コース 陸上競技場〜日赤前〜鯖山バス停前(折返し)〜湯田大橋・サンクス前

山口農高前(折返し)〜陸上競技場(42・195キ)

○日時 11月26日(日)午前11時5分スタート

○コース 11月11日開催の女子駅伝と同じコース

■第3回中国高校女子駅伝

○コース 陸上競技場〜大内・大石商店前(折返し)〜陸上競技場(21・0975キ)

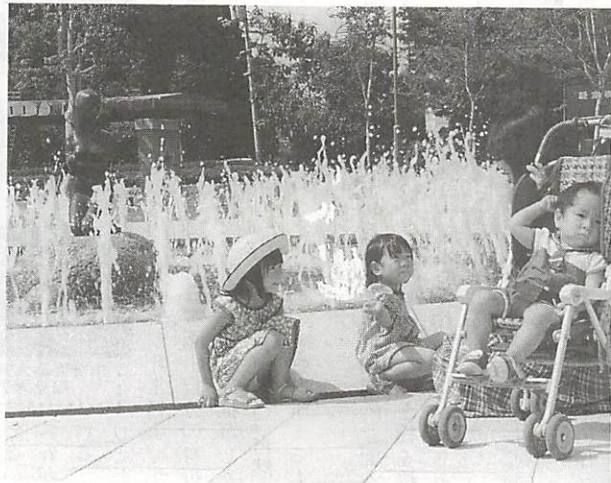
■第31回中国高校駅伝(男子)

人として 生きる願いを たいせつに

同和問題の早期 解決をめざして

母の願い 子の願い

どこの国、どこの地域でも
およそ人の住む社会にあつて、
我が子の幸せを願わない親は
いません。
特に母親においては、お腹
の中に宿したときから、思い
は募るばかりで、決して、薄
れるものではありません。
生まれ出た赤ちゃんも、母
の願いに全身で応え、全幅の



母と子……秋の陽があつたかい
パークロード噴水広場で

わたしと小鳥とすずと

(金子みすゞ童謡集)
山口県教育会発行

わたしが両手をひろげても、
お空はちつともとべないが、
とべる小鳥はわたしのよう
に、
地面をはやくは走れない。
わたしがからだをゆすつても、
きれいな音はでないけど、
あの鳴るすずはわたしのよう
に
たくさんうたは知らないよ。
すずと、小鳥と、それからわたし、
みんなちがつて、みんないい。

信頼を寄せています。
このような母と子の関係は、
絵となり、写真となり、彫塑
となり、詩となり、小説とな
り、映画となつて、表現され
ています。そして、私たちに
生きることのすばらしさと希
望を与えてくれるのです。
ところが、幸福であるはず
の姿が、粉々にくだかれ、何
物にも替え難い生命すらも奪
い去るものがあります。その
一つが、差別なのです。
部落差別をはじめ、人種・民
族・性・障害者等の差別があ
り、いずれも決して看過する
ことのできない非人間的な行
為であり、絶対に容認できる
ものではありません。
これらの中でも部落差別は
日本の近世初期につくられた
身分制度に基づくものであり、
日本人が日本人を差別する
という、諸外国では極めてま
れな、不合理きわまりない差別
なのです。
生まれた我が子が差別され
ることを喜ぶ母が父が、ど
この世界にいるでしょうか。
すべての人が、すべての母
と子の姿に感動できる社会を
作りあげねばなりません。国
民の一人一人が、差別する人
の前に立ちはだかる勇氣と実
行力を持つことが、母の願い
を具現することなのです。



宮野中学校PTA
会長 篠原憲正

地区懇をふり返つて

今年、宮野中学校がプロ
ック同和教育推進の中心校
として、また、宮野地区が
青少年健全育成推進地区と
して指定を受け、関係機関
・団体が協力して、全地域
で地区懇談会を実施しまし
た。「明るい地域づくり」
をスローガンに、ひろく意
見を交換できたことは、今
後の推進に大変意義深いこ
とでした。
同和問題については「相手
の心の痛みのわかる人間にな
るためには、まず自分自身の
差別意識をなくさなければな
らない」と誰れも頭の中で
は考えていながら、いざとな
ると、つい自分のことを優先
してしまうような気がします。
しかし、今回の地区懇談会
で一人一人の人權意識を高め
たことは、大きな収穫でした。
今後は、公民館が中心とな
って企画・運営し、一人でも多
くの方の参加を得て何でも話
せる地区懇として、自分に出
来ることから実践を通して明
るい地域をつくつてゆくこと
が私達の願いです。



大政婦人会長
栗屋 絹代

交流研修会に参加して

先日、市連合婦人会の役
員と、同和地区のご婦人の
方々との交流会が開かれま
した。「出会い ふれあい
認めあい」のスローガンの
もと、四つのグループに分
かれて意見を交換しあいま
した。
話し合いの初めのころは、
何だか表向きな会話になり
がちでしたが、次第に本音
の部分と申しましようか、
同和問題の本質にふれる会
話に進み、その地域に住む方
々が、長い間いかに差別に耐
え、苦しんでこられたかとい
うことが、ひしひしと身に迫
り、感無量な思いでありま
した。
過去二十余年にわたり、国
民的な課題として同和問題の
解決に向けて努力がなされて
来たにもかかわらず、未だ
に未解決の問題が多いのはな
ぜでしょうか。同じ世代に生
きる仲間として、温かく、和
やかに、そしてさわやかに、心
を結びあつて生きてゆきたい
ものです。そんな思いを深く
した交流研修会でした。
これからも交流を深めてゆき
たいと思います。

同和問題を「私」の課題とするために。

同和問題の解決をすべての市民が自分自身の課題として受けとめていくために、今、地域ぐるみの取り組みを目指しています。

公民館を中心に、各地区での推進組織づくり。学校・地域社会、企業・職場等で活動できる指導者の育成。PTA・婦人会等社会教育関係団体や、企業・職場内での同和教育研修の充実に努めています。また、公民館の各種学級講座に同和教育を取り入れ、広く市民の参加を求めています。市報やまぐち、リーフレット、同和教育推進大会をはじめ各種啓発事業。更に、交流研修を積極的にすすめています。取り組みの一端を紹介します。

■5か年で修了者

2百66名―指導者―

昭和60年度開催以来5年、指導者養成講座も自主的な参加者の増加により目標を達することができました。

修了者の皆さんが、各地域職場等で同和問題解決のためにリーダーとして活動いただけるよう願うと同時に、修了者同志の交流研修の機会も持っています。

公民館での同和教育・啓発地域住民にとって、公民館は、出会い、ふれあい、学習活動の場です。今、地域ぐるみの同和教育推進のために力を入れています。

公民館だよりでの啓発や、公民館で行う、いろいろな学習の場に、同和教育を取り入

今、こんなことに力を入れています

まってきました。七月には「人権意識高揚研修会」を市内6ブロックで実施しました。

この研修会をおして、お互いの人権を大切に、人権が侵されないようにするため、人権とは何か、人権尊重とはどうすることかを理解し差別のない健全で豊かな人づ

より効果的に、より充実したものとするために、市内の小学校六年生担任が、中学校の歴史学習を念頭におきながら、具体的な指導内容、方法等を使用中の教材をおして、さまざまな角度から研究協議を行いました。

今、こんなことに力を入れています

婦人同和教育交流の集い部落差別は、同和地区に対する偏見に基づいており、この偏見を打破しなければなりません。

そのためには、歴史的な背景や現状・課題について正しく理解し認識する学習が必ずです。

今、こんなことに力を入れています

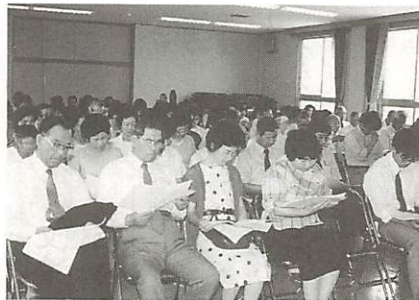
西京老人だいがくでの同和研修(上)、宮野地区での地区懇談会(左)

今後、各地区婦人会での交流研修に発展することを願っています。

今、こんなことに力を入れています

山口市同和教育推進委員(平成元年2年、敬称略)

(仁保) 溝部玄行・山本勝子・藤本照治(小鯖) 横沼小里・三宅三幸(大内) 市原秋二・岡本義男・岡村博子(宮野) 古屋重男・宇佐川章子(大殿) 田中重雄・栗屋絹代(白石) 木田一市・滝本敏子(湯田) 小林正人・村田祥山・大田謙次・丸山久美枝・松村洋三(吉敷) 小林廣康・乃美隆子(平川) 安田洋子・赤野千賀子(大蔵) 武波貞義・長田キヨコ・田中昭治・中野保子(陶) 中村孝雄・松尾操子・亀井廣敏・井上洋子(鑄銭司) 松崎正男・内田廣(名田島) 山田昭義・松永君子(二島) 村岡佐知子・山本キミ子(嘉川) 矢儀キミコ・大野菊江(佐山) 本永節子・森重博子



■人権意識高揚研修会

「人として生きる願いをたいていせつに。」これは、一人一人が社会において幸福な生活を営むのに必要な人間として当然にもっている権利です。近年、人権尊重の意識が高

■6年生担任研究協議会

江戸時代の身分制度を学習するのは六年生からです。児童は学習をおして、差別の本質を見抜き、差別を許さない正義感を身につけていきます。したがって、この学習を、

■企業・職場では

昭和60年に山口市企業・職場同和教育連絡協議会が発足。現在70社が加入しています。お互いに連携を取りながら企業・職場の同和教育を充実させていくことを目的としたもので、もっとたくさんの加入と、それぞれの職場内研修のひろがりや充実がこれからの課題です。

日本国憲法

第14条 すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。(2)(3)の項省略

特集 明るい社会をつくるために

見ないふり知らないふりが差別の根

標語・特選

同和問題に寄せる子どもたちの願い



大殿中3年 津地 留美

私はこの話を勉強して、私達の生活をふり返って考えてみるのが大切だと思います。

みんなの中で一匹だけとべないホタルはどんな思いを持っているのでしょうか。

みじめさ、悲しさ、さびしさ、一匹だけがとべないといふことは、言葉では言いつくせないものがあるでしょう。しかし、このホタルには仲間がいました。

だまっていても、見守ってくれているやさしい仲間が。みんなに見守られているうれしさ。それだけでどんなに勇気づけられることでしょう。

このうれしさを味わうことのできるホタルは幸せです。

さて、わたしたちはときにこのようなやさしい気持ちを持てないかけかけているのではない

いでしょうか。ホタルでさえ、とべない仲間をのけものにしてないで大切にあなたたかく見守ってあげています。

だから、とべないホタルも、自分がとべないことも忘れ、勇気を持ち、たちなおっていくのです。

ホタルたちは、わたしたち人間社会に多い差別に対してうったえているのです。わたしたちは、みかけで差別することがとても多い。人をいじめたり、きずつけたり、のけものにしてたりして喜んでいる人も多い。だから、された人は悲しみ、おちこんでしまいます。これでは、どちらもマインナスばかりになってしまいます。私は、とても悲しくみじめだと思えます。人間としてはずかしいことです。

とべないホタルが子供につ



感想文選 特松島 恵子

湯田小6年

松島 恵子

「とべないホタル」を学んで

山口県同和对策推進強調旬間(11月11日～20日)にちなんで、県に応募された市内中学生の作品の中から、山口市で選考を行い、優秀作品を県に出品しました。なお、小学生の感想文は、山口市が独自で募集したものです。次の作品は山口市での感想文・作文の特選です。

応募点数は中学生のポスター8百10点、標語4千9百76点、作文8百67点、小学生感想文3千58点でした。

標語・入選

- 差別なく みんなでつくる ぼくらの時代
 - 差別なく 触れ合う心は あなたの宝
 - 思いやる心が 差別をなくす鍵
 - 差別なく 窓の向こうに きらめく笑顔
 - 持っていますか 差別をなくす あなたの勇気
- (湯田中3年) 安食 博志
(二島中1年) 富永 純子
(二島中1年) 山本 典子
(大内中3年) 原 文映
(大内中3年) 徳重 雅子

かまえられそうになった時、自分の身を考えずに、子供の手に舞い降り、自分からつかまえられる友を救ったホタル。私たちは、この強いホタルの勇気を持っているでしょうか。こういう私もぼく観者になりがちで、そこまでの勇気を持っていないのです。しかし、これではいけない。みんなが助けあっていける社会、差別のない社会になるように私自身が努力していくことが大切であることを心にきざみまします。

本当の友情とはどういうことなのだろうか深く考えて

わたしもホタルを見習い、もう一度自分の生活をふりかえり、考えなおしてよい社会をきずく一人として、がんばろうと思えます。

友情、うれしさ、悲しみ、協力、やさしさなどを、みんながわかちあえる社会にするために。

ポスター選

湯田中3年 明山 妙



中学生作品

〈ポスターの部〉

〈特選〉・湯田中3年明山 妙(入選)・宮野中1年勝部光宏・大殿中3年鷹野結夏子・白石中3年仲子環・同3年岡野晶子・鴻南中3年平田徳

〈佳作〉・宮野中3年水津夕香利・大殿中3年立野泰子・同3年佐々木江美子・同2年渡辺淳子・湯田中3年宇野晶子・同3年藤田晶子・鴻南中3年小野由起・二島中2年杉葉子・川西中3年原田聡子・湯田中3年竹内浩子・同1年金子奈々絵・仁保中2年藤井和彦・大内中3年中山智裕

〈標語の部〉

〈特選〉・大殿中3年津地 留美

〈入選〉・湯田中3年安食 博志・二島中1年富永純子・同1年山本典子・大内中3年原文映・同3年徳重雅子

〈作文の部〉

〈佳作〉・宮野中3年板垣りつ子・大殿中2年岡村勇吾・白石中1年高橋聖子・湯田中3年庄村知子・鴻南中1年徳光裕子・同2年白上啓介・川西中1年中川功・湯上中2年金子幸代・同3年藤岡洋子・同2年原田洋子・仁保中3年池田浩美

特集 明るい社会をつくるために

ポスター・入選



宮野中1年 勝部光宏



大殿中3年 鷹鷲結夏子



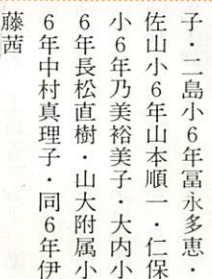
白石中3年 仲子環



白石中3年 岡野晶子



鴻南中3年 平田徳



藤茜

私はあの頃のことを忘れることができません。私をいじめていた同級生は今ももう、転校してどこにいるかも知りません。しかし、大きく成長した今も、何をされたかははっきり覚えていて、その子の顔も声もよく覚えています。

心の傷は、体の傷のように治るものではないようです。差別によって、人はどんなに深く傷つくことでしょう。だけれどもみんな、差別をはいけないことはわかっていて、私にはそれがわかっています。それなのに今なお、世界にはたくさん差別があるのが現状です。

しかも、よく考えてみると私たちは何の罪もない人を差別しているのではないのでしょうか。生まれた所や皮膚の色や目の色で、一体、その人の何がわかるのでしょうか。これは、その人の人格とは何の関係もないことです。こんなことは、差別問題を真剣に考えてみれば、誰にでもわかることです。そして、差別さ

みんなが手をつなぐとき



作文特選

鴻上中3年

梅地知子

(山口県同和对策強調旬間の応募)

れた人の心の傷の深さを考えると何ともいえない、罪深い気持ちになることと思います。では、なぜ長い年月がたったのに、今なお部落差別が解消されていないのでしょうか。私は、一番身近で、これらの私たちが必ず解決しなければならぬこの同和問題について考えてみました。

「差別」というものがあつながら、差別するよう人は、どう考えても学校で学んでいる子供の方が正しい考えをもっているようです。なぜなら生まれたばかりの頃は、誰もみんな、澄みきったきれいな心をもっています。それが成長するにつれて、次第に周りをとりまく大人の偏見によって変っていくのだと思います。よくないものだとわかってい

てはならない、してはいけない、ということには小さい子供たちでも知っていると思います。大人は子供にこんなことをしてはいけないと、よく注意します。しかし、私は人を差別している大人の方を注意したいのです。大抵のことは人生経験豊かな大人が正しい考えをもっていると思いますが、同和問題については、

偏見に勝てない弱い人間なのではないでしょうか。私も幼い頃は、人を差別するなんてひどいこととはしなかったと思います。しかし、大きく成長した今の私はどうでしょう。自分と同じ人間を差別するよう人間になりつつあるのではないかと思つて、はつとします。そんな自分に気付いたのは、

それまで何の分け隔てもなく接していた友人が、同和地区の出身者だと知らされたことからでした。自分でも分からないのですが驚いたのです。あの時の驚きがどういう意味をもっていたのかは、はっきりわかりませんが、あれが「差別」というものだったと思います。

ほんの一瞬でも、私の心に差別の芽が潜んでいたことに、私は大きな衝撃を受けました。それまで差別を思っている大人を軽蔑し、情けなく思っていたのに、そんな自分に失望し私の心は混乱しました。そして、私も、何の罪もない人を差別するような情けない大人になつていくのかという不安でいっぱいになりました。

しかし、時間がたつにつれて、自分の心に潜んでいる差別の芽に気付かなかつた頃より、その芽に気付いた今の自分の方が、大きく成長したように思えてきました。自分では「差別をしていない」といひながら、実際は

自分の心に潜む差別の芽を認めようとしなかったのです。「自分は差別をしていない」というのは、無理をして自分に思い込ませていたようです。差別の芽に気付いていながらそれを隠していたのでは、同和問題を解決しようとする人々と、本当の意味で手をつなぐことはできないと思います。

小学生感想文

- (特選)・鴻上中3年梅地知子(入選)・鴻南中2年大山亜希子・同2年重藤まゆみ・鴻上中2年三輪仁美・同2年田中舞・大内中3年藤川昌子(佳作)・宮野中3年水津夕香利・大殿中3年柏村史子・同2年堀川陽子・白石中3年石川大雅・同1年江沢直子・湯田中3年福谷薫・同3年木村俊一・鴻南中3年松永朝美・川西中3年矢儀昌子・二島中3年小野聡子・仁保中3年大原豊子

- (特選)・湯田小6年松島恵子(入選)・白石小6年佐伯順子・湯田小6年長嶺文子・大歳小5年嘉藤聡子・興進小6年岩谷知子・同5年深野祥子(佳作)・宮野小6年佐伯瑞絵・同5年松村正一郎・大殿小6年前田一子・白石小5年上野まり子・湯田小6年五十部いつよ・平川小6年井上佳子・良城小5年安達徹・大歳小6年西村玲子・陶小6年亀井美鈴・鑄銭司小5年山本亜希子・嘉川小5年高橋桃子・二島小6年富永多恵・佐山小6年山本順一・仁保小6年乃美裕美子・大内小6年長松直樹・山大附属小6年中村真理子・同6年伊藤茜

山口市制60周年 山口文化協会設立20周年 記念 第18回 山口市民文化祭

山口文化協会（会長竹原哲史さん、会員約6千人）では、11月3日～5日まで、市民会館と白石公民館で、山口市民文化祭を開催します。

今年、文化協会設立20周年を迎え、会員が総力を結集



昨年の市民文化祭

し、一大文化祭となります。なかでも、県内では他に例をみない山口をテーマにした創作劇は、過去に上演した創作劇を集大成した、創作集「歳月（とき）流る、ままに」が加藤耀子さんの演出により、上演されます。また、今まで春に実施していた美術部門の展示も今回合同で実施されます。

プログラム

舞台部門 大ホール
◆11月3日（祝）
13時～16時
踊り・太鼓、洋舞、新舞踊、腹話術、マジック、ダンス、創作劇

18時～20時
詩吟

◆11月4日（土）
18時30分～20時30分
尺八、箏曲、琵琶

◆11月5日（日）
11時～16時
日舞

展示部門
◆11月3日（祝）～5日（日）
10時～17時
総合華展 展示・大ホール
ロビー
盆栽・古典園芸展 大ホール
ルロビー

総合美術展
▽日本画・洋画・写真・書・俳画・陶芸 小ホール
▽染色・造形・編物・服装 白石公民館

お茶席
◆11月3日（祝）～5日（日）
10時～16時
田島

お抹茶 白石公民館
お煎茶 大ホールロビー

今年、文化協会設立20周年にあたり、記念事業として20年史の発行、記念式典、市民文化祭を企画しております。特に市民文化祭には会員総力をあげて取り組んでいます。ご期待ください。（記念事業実行委員長田中重雄さん）

各地区 公民館まつり 文化祭

10月21日（土）・22日（日）湯田
11月3日（祝）・4日（土）嘉川
5日（日）二島
11日（土）・12日（日）吉敷
12日（日）大蔵、佐山
18日（土）・19日（日）白石
19日（日）平川
23日（祝）仁保、小鯖
26日（日）陶、鑄銭司、名田島

鑄銭司ナイターリーグ

市広報広聴モニター 岡本月子

夜7時半ごろになると、どこからともなく、男の人たちが、がやがや楽しそうに話しながら小学校近くの道を歩いている。「こんばんは、何ごとですか」と聞くと、「ええことい」「男の道楽い」と日ごろの四角四面の顔がどこへやら、子供のようなお父

さんたちの雰囲気は再度びっくり。夜8時になると、小学校のグラウンドに照明燈がかがやき、40名～50名の男性たちの顔がきらきら光る。夕涼みにふらりと出向くと、かなり年配の人から高校生まで、見たことのない人や顔なじみの人たちが嬉しそうにかがや

く目をしてソフトボールをさくれている。昨年9月に夜間照明設備が鑄銭司小学校に設けられ、その有効活用と地区民の体力づくり、親睦を目的に8月28日から毎週月、水、金曜日の夜第1試合20時、第2試合21時、鑄銭司地区の各部落から出された10チームがリーグ戦を行うことになっており、全試合が終るのが10月中旬ごろになるだろうとのこと。1チーム15名～30名の総勢

2百1名の方が登録しているという。忙しい男性がよくこんなによく集まったものだと感心した。チームの中には、女性を含む部落もある。参加している男性に感想を聞くと、「テレビを見ているより、この方がよっぽど面白く健康的だ」「日ごろ運動不足だからよい運動になる」「よいふれあいの場になっている」など、自分たちで照明代を払ってでもやろうとする人たちの熱気には圧倒された。

恩給欠格者の皆さんへ

この度、恩給欠格者の人のうち、外地等（昭和6年9月18日満州事変後、発以降）に勤務した経験を有し、加算年を含めた在職年（満洲事変前の期間も含む）が3年以上で、請求時において日本国籍を有する人には書状（内閣総理大臣）を、さらに70歳以上の人には高齢者の順に銀杯を贈呈することになりました。

書状および銀杯の贈呈は、請求に基づいて行うことにしておりますので、請求される人は、平和祈念事業特別基金から請求書類を受け取り、必要な書類を添えて「平和祈念事業特別基金」あて直接送付してください。なお、請求書類は市社会課（☎22-4111）にもあります。請求書類の受け付けは、すでに行っています。次の人は、この事業の対象になりません。①恩給法でいう旧軍人軍属であつて、年金たる恩給または旧軍人軍属としての在職に關連する年金たる給付を受ける権利を有する人②恩給欠格者の遺族および戦後、ソ連またはモンゴルの地域に強制抑留され日本に帰還された人③戦傷病者戦没者遺族援護法上の軍属「雇

員、庸人、工員等」および軍属の人
■請求書類の送付先および問い合わせ 平和祈念事業特別基金（総理府所管）業務第1課（〒112東京都文京区大塚5-3-13 ☎03-945-4704または☎03-945-4722）

10月は「迷惑犬一掃月間」

犬による事故や苦情があとを断ちません。犬による苦情は、吠える、かむ、田畑を荒らすなどです。犬による事故を未然に防ぐためにも犬は正しく飼いましよう。飼い主は次のことを守りましよう。◆どうしても飼えなくなったら 毎週木曜日午前9時までに市衛生課が最寄りの出張所に搬入してください。また、山口保健所では月曜日から土曜日までの午前中受け付けています（ただし、第2・第4土曜日、祝祭日と年末年始は除く）

健康教育受講者を募集

※平成元年度の犬の登録注射の済んでいない人は、最寄りの獣医療院で済ませてください。
■期日 10月23日（日）
■時間 午後1時～2時30分
■場所 大蔵公民館
■内容・講師 「前立腺肥大症と膀胱炎」・泌尿器科医師
■受講料 無料

NHK公開セミナー「趣味の園芸」

- 日時 11月12日(日)午後1時30分～4時
- 会場 維新百年記念公園・山口市農業協同組合
- 内容 **趣味の園芸公開録画**、シリーズ、シャコバシャボテン 日本女子大学講師・平城好明、秋植えユリ 園芸研究家・野村正(以上維新百年記念園) **日本女子大学講師・平城好明による講演、「園芸相談」**園芸研究家・野村正(以上山口市農業協同組合)
- 観覧申込方法 往復はがきに、住所、氏名、電話番号を記入し、山口市農協NHK公開セミナー趣味の園芸係(〒753 大字吉敷4525-1 ☎22-5633)へ
- 締め切り 10月25日(水)
- ※応募者多数の場合は、抽選します。

女性学入門講座

- 女とは何か。歴史的流れの中で女性の現代を考える。
- 日時 10月28日(土)～来年3月13日(土)(全6回、月1回土曜日)午後1時30分～3時30分
 - 会場 山口県婦人教育文化会館
 - 定員 30人
 - 受講料 無料(教材費1,030円)
 - 申し込み 往復はがきに、住所、氏名、年齢、電話番号、職業の有無を記入して10月23日までに、山口県婦人教育文化会館(〒753 湯田温泉五丁目1-1 ☎22-2792)へ

紅葉の大山と湯原温泉の旅

- 日時 11月4日(土)～5日(日)
- 集合 4日午後11時県立美術館前
- 定員 50人
- 会費 会員7,000円、一般7,500円(500円は会費)
- 参加資格 山歩きのできる人であれば、誰でも可
- 申し込み 山口山岳会・相良さん(☎25-5408)へ

衣類のリフォーム作品

- 応募資格 県内に居住している人(男女・大人・子供を問わず)
- 応募作品 古着等を再利用して作製した作品で、日常生活に活用しているもの
- 応募方法 ①製作者の住所、氏名、年齢、職業を明記すること②リフォーム前・後の衣類等の名称および製作に当たって工夫した点を明記すること
- 問い合わせ 山口県民生部県生活課消費生活係(滝町1-1 ☎22-4111)へ

10月の市民無料法律相談

- 弁護士さんによる法律相談と国・県・市職員による行政相談の合同相談所を開設します。(市報10月1日号掲載)したがって、10月25日(第4水曜日)の市民無料法律相談は休みます。
- 合同相談所 10月19日(木) 午後1時30分～4時30分、白石公民館(中央二丁目)
 - 問い合わせ 市広報課市民相談室(☎22-4111)へ

国の進学ローン

- 国民金融公庫では、11月から、来春高校・大学に進学されるお子さんをお持ちのご家庭を対象とした国の進学ローンの取り扱いを始めます。
- なお、融資条件は、次のとおりですので、お気軽にご相談ください。
- 利用できる方 高校・大学等への進学予定者の親族または本人
 - 融資金額 1人当り100万円以内
 - 融資利率 年5.7%
 - 返済期間 5年以内(据置期間1年以内を含む)
 - 資金の用途 進学に必要な資金
 - 支払方法 元利均等毎月払(半年賦、年賦払も可)
 - 取扱期間 11月～平成2年4月末(現在、予約受付を行っています)
 - 問い合わせ 国民金融公庫山口支店(中央五丁目☎22-3660)へ

山口県流通センターまつり

- 日時 11月3日(金・祝日)午前9時40分～午後4時
- 場所 山口県流通センター広場(朝田・仁保津にまたがる地域)
- 内容 食料品や日用百貨・衣料品等の格安展示即売会、ミニ動物園、キャプテン・テレホンカードコーナー、住宅設備機器展示など
- 主催 山口県流通センターまつり実行委員会

催し物とお知らせ

電話加入権の公売

- 市では、市税、国民健康保険料の滞納により差し押えた電話加入権を入札により公売します。
- 日時 10月31日(火)午前10時(入札開始時間)
 - 場所 市役所第2会議室(2階)
 - 持参品 印鑑、入札予定金(55,000円以上)
 - 公売する電話加入権の番号 山口局24-2900・23-0378・23-2104 防府局23-3003・23-7812
 - 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ。※ご希望の方は、注意等がありますので、午前9時40分までに入室してください。なお、当日公売を中止する場合があります。

下水道工事のため交通規制

- 国道9号線、日赤交差点から護国神社入口交差点まで700mの下水道工事を行います。工事中は、車線を変更し、幅員が減少となります。渋滞が、予想されますので、通行には、十分注意してください。
- 規制期間 10月中旬～平成2年2月28日

平成元年度 秋季農作業標準賃金	機械等		単位	金額	備考
	稲刈等	バインダー	10a当		10,300円
ハーベスター		〃		12,000円	
乾燥	基本料金	1袋当		500円	1袋30kg入り紙袋水分17%以下で、乾燥調整・糶摺袋詰めまで。
	割増料金	〃		95円	水分17.1%以上1%増すごとに
糶摺	30袋未満	〃		335円	1袋30kg入り紙袋
	30袋以上	〃		300円	上記におなじ
耕起	金	男	10a当	8,600円	耕起のみ
				11,300円	耕起から、畦立てまで
賃	金	女	日当	6,900円	農繁期における米麦作農業賃金に限る。実働8時間
				5,900円	

※上記の賃金は、標準賃金のため各地区における土地立地条件等の事情により適宜補正して下さい。
 ※上記の賃金は、食糧費等の経費は一切含まれていません。
 ※コンバイン割増・遠隔地・倒伏田・湿田・不整形田は基本料金の1割以上
 ※出荷経費1袋(30kg)50円・糶等運搬は1割増し。地区外割増25～50円

編集後記

▼秋たけなわ、すがすがしい毎日が続いています。10月15日～21日は、行政相談週間です。住みよいまちづくりを進めるためにも、行政に対するご意見や苦情その他お気付の点がありましたら、お気軽にご相談ください。

▼本月下旬実施予定の「動くふるさと教室」南部コースが2日間で満席になりましたので来月中旬増便予定です。

▼本月6日市民会館でのNHKの人気番組「愉快にオンステージ」の公開録画は10月30日全国放映されます。

健康コーナー

市民健康診断

- 日時 10月26日(木)受付は午後1時～2時
- 場所 山口市医師会健康管理センター(湯田温泉五丁目2-21)
- 診査項目・料金 <40歳以上の人> 問診、身体計測、血圧、検尿、聴打診、心電図、貧血、コレステロール、肝機能、血糖⇒600円 <40歳未満の人> 一般健診、問診、身体計測、血圧、検尿、聴打診、間接胸写⇒1,600円、一般健診、心電図⇒2,300円、一般健診、心電図、貧血、コレステロール、肝機能、血糖⇒2,800円
- 問い合わせ 山口市医師会(☎22-6972)へ

※40歳以上の方は、必ず**基本健康診査受診票(はがき)**をご持参ください。持参されない場合は、40歳未満の人と同じ料金になります。

基本健診を受診される方は、血液検査をしますので、昼食をとらずに受けてください。

胃がん検診(集団)

- 期日 11月15日(水)、16日(木)
- 場所 市保健センター
- 受付時間 申込時に受付時間をお知らせします。
- 対象 40歳以上の人で、今年検診を受けていない人
- 料金 700円(70歳以上の人および市民税非課税世帯の人は無料)
- 申し込み 市保健センター(糸米二丁目☎21-2666)へ
- ※当日の朝食、たばこ、水、茶、薬など一切口にしないこと。妊婦、胃の手術を受けている人は除きます。申し込みは、定員になり次第締め切ります。

動脈硬化予防教室

- 日時 11月10日(金)、21日(火)午後1時30分～3時30分
- 場所 市保健センター(糸米二丁目)
- 対象者 基本健康診査の結果、コレステロールが高いと言われた人
- 募集人員・受講料 50人・無料
- 申し込み 11月6日(月)までに、電話で、市保健センター(☎21-2666)へ
- ※基本健康診査の結果をお持ちください。



ふれあい館の陶芸習作展

山口ふれあい館では、陶芸創作会会員による萩焼を中心とした作品の展示会を開催します。

- 日時 10月19日(木)～22日(日)(4日間)午前10時～午後5時
- 場所 山口ふれあい館展示ホール(大字宮野上1222☎23-3351)

乳幼児特別クリニック

- 日時 11月6日(月)受付は午後1時～2時
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 対象 発育、発達について、心配のある乳幼児
- 申し込み 山口保健所保健係(☎22-5111)へ。予約制です。必ず電話してください。

子宮がん検診(集団)

- 期日・場所 11月17日(金) 市保健センター(糸米二丁目)
- 受付時間 午後1時30分～2時
- 対象 30歳以上の人で、今年検診を受けていない人
- 料金 600円(70歳以上の人および市民税非課税世帯の人は無料)
- 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ

両親学級

- 日時 11月4日(土)午前9時30分～正午
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 対象 夫婦
- 受講料 無料
- 持参品 母子健康手帳、エプロン
- 問い合わせ 詳しくは、山口保健所(☎22-5111)へ

募集コーナー

みどりの日制定記念分収育林(緑のオーナー)

- 場所 徳地町大字柚木滑山国有林30林班ろ小班
- 面積・募集口数 ・面積4,1452ha・口数16口
- 1口当りの価格 50万円
- 募集期間 11月7日まで(受付中)
- 対象森林の内容 ・スギ28年生 1,550本 ヒノキ28年生 7,910本
- 問い合わせ 山口営林署総務課(野田35-1 ☎22-0386)へ

山口地方・家庭裁判所の無料法律相談

「法の日」週間(10月1日～7日)行事の一つとして無料法律相談を開設します。

■日時 10月21日(土)午前10時～正午(受付は午前9時30分から11時まで)

■場所 山口地方・家庭裁判所相談室(1階)ほか

■内容 土地や家屋の売買、貸借、親族、相続などの問題について弁護士さんが相談に応じます。

■主催 山口地方・家庭裁判所、山口地区弁護士会

10月15日～21日は行政相談週間

「自分の年金はどうなっているの」「道路が壊れたままになつていて」「など毎日の暮らしの中でこのような苦情を持ったことはありませんか。

山口行政監事事務所(中河原6-16 ☎32-1100)では、皆さんからの苦情をお聞きして、役所の仕事に公平に行われるよう行政相談制度を設けています。役所の仕事について、お気付の点がありましたら、行政相談委員の杉山義正さん(吉敷2849 ☎22-3635) 鈴木スミ子さん(中央三丁目6-30 ☎24-17878)または、山口行政監事事務所へご相談ください。